

## 起伏式 850t 吊り起重機船のクレーン部建造着手

このたび、IHI 運搬機械株式会社(所在地:東京都中央区, 社長:赤松 真生)は、深田サルベージ建設株式会社の850t吊り非自航ジブ俯仰式起重機船「霧島」のクレーン部の建造を開始しました。

本船は、地方港湾での揚重作業、中規模重量物作業に対応できる起重機船の増強が目的で、ジブ俯仰式で吊上能力850t(2フック)を有し、機動性を重視し沿岸回航を考慮して最適化された船体とジブ長が採用されます。また、航行中のフック部の安定化を図るため、フック格納機能を有します。

当社は、クレーンのトップメーカーとして培ってきた技術を活用して、クレーン作業支援システムの装備や22台のカメラによる全方位監視など、安全性と省力化を追求した次世代型起重機船のクレーン部の建造を担います。また、船体部は株式会社JMUアムテックが担当し、2026年9月末の就航を予定しております。

四方を海で囲まれた日本では、海上工事や護岸工事が頻繁に行われ、また、今後増加する洋上風力建設にも起重機船はなくてはならない存在です。

IUKは本起重機船を通じ、防災や国土強靱化など、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



写真右から

深田サルベージ建設株式会社 代表取締役社長 山本 寿生

IHI 運搬機械株式会社 代表取締役社長 赤松 真生

株式会社 JMU アムテック 代表取締役社長 伊藤 護

【本件に関するお問い合わせ先】 IHI 運搬機械株式会社 総務人事部総務グループ 広報担当 内山・川田

TEL : 03-5550-5321 URL : <https://www.iuk.co.jp/> e-mail : [G-iuk-webmaster@ihi-g.com](mailto:G-iuk-webmaster@ihi-g.com)